

平成28年度 第3回 北陸地方整備局 新技術活用評価会議 を開催します
～公共事業等の新たな技術の活用と普及にむけて～


北陸地方整備局では、公共工事等への有用な新技術の活用促進を図ることを目的として、「平成28年度 第3回 北陸地方整備局 新技術活用評価会議」を下記のとおり開催することとしましたのでお知らせいたします。

- 1. 開催日時 平成28年12月12日（月） 10時00分～12時00分
- 2. 開催場所 北陸地方整備局 4階 合同会議室
（新潟県新潟市中央区美咲町1-1-1（新潟美咲合同庁舎1号館））
- 3. 議 題 ○事後評価について
 - 1) ゴビマット (KT-990407-V)
 - 2) カゴボックス (平張りタイプ) (CG-000006-V)
 - 3) eベース(一体型基礎ブロック) (SK-060001-V)
 - 4) プレキャストコンクリート護岸基礎工法 (CB-980108-V)
 - 5) 共和式覆土(客土)ブロック (CB-070009-V)

※ 詳しくは、NETISホームページをご覧ください。
(NETIS HP : <http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>)

- 4. 留意事項 ①報道関係者は、腕章又はネームプレート等（報道関係者と判断できるもの）の着用を必ずお願い致します。
②取材・撮影は評価会議冒頭の事後評価技術の概要説明までとし、審議中の取材・撮影はご遠慮願います。
- 5. その他 関連HP：新技術情報提供システム（NETIS）
アドレス：<http://www.netis.mlit.go.jp/NetisRev/NewIndex.asp>
評価会議における評価結果および活用促進技術の指定の結果は、会議後必要な手続きを経て、後日上記HPに公表します。

【同時発表記者クラブ】
新潟、富山、石川県内
その他・専門紙

 **問い合わせ先**
国土交通省 北陸地方整備局
TEL：025-280-8880（代表）
企画部 施工企画課長 堤（内線 3451）

■平成28年度 第3回新技術評価会議 今回の事後評価する技術概要について【記者配布用】

No.	技術名称	開発年	登録年	登録番号	分類	申請従来技術	技術概要	説明写真	開発会社 (会社所在地)	前回評価	今回評価
1	ゴビマット	1974	1999	KT-990407-V	河川海岸 - 多自然型護岸工 - ブロック積(張)工	張りブロック	本技術は多数のコンクリートブロックを合成繊維不織布フィルターシートに一体化したブロックマットで、従来は張りブロックで対応していた。本技術の活用により、現場施工が省力化でき、工期の大幅な短縮が可能であり、低コストで隣接するブロック間に空隙を設けるため、植生が可能な多自然護岸が実現できるものである。		三菱樹脂インフラテック(株) 東京都中央区日本橋本石1-2-2	1回目事後評価 平成23年度	2回目事後評価 平成28年度
2	カゴボックス(平張りタイプ)	1998	2000	CG-000006-V	河川海岸 - 多自然型護岸工 - かごマット	かごマット(鉄線籠型平積み護岸)	本技術は、開口比率が高く透水性に優れたかご系ブロックを河川護岸に使用する技術で、従来は鉄線かご等で対応していた。本技術の活用により耐久性と施工性に優れた護岸の構築と割栗石の充填により、水棲生物の棲息環境の保全や覆土による護岸緑化が期待できるものである。		ランデス(株) 岡山県真庭市開田630-1	1回目事後評価 平成25年度	第2回事後評価 平成28年度
3	eベース(一体型基礎ブロック)	2005	2006	SK-060001-V	河川海岸 - 護岸基礎ブロック設置工	現場打ちコンクリート基礎による護岸工	本技術は基礎コンクリートと根入れブロックを一体化した護岸基礎ブロックであり、従来は別々に施工していた。本技術の活用により施工の効率化が図れるものである。		(株)総合開発 香川県観音寺市瀬戸町二丁目14番16号	第1回事後評価 平成23年度	2回目事後評価 平成28年度
4	プレキャストコンクリート護岸基礎工法	1982	1998	CB-980108-V	河川海岸 - 護岸基礎ブロック設置工	現場打設基礎コンクリート工法	本技術は、広幅鋼矢板が施工の可能な、完全門型のプレキャスト基礎コンクリートブロックで、中詰めコンクリートによって延長方向が一体化し、地盤にも密着させるものです。リサイクルタイプは、コンクリートガラ等の中詰め材の施工が可能である。		建設工学(株) 三重県四日市市鶴ノ森1-15-14	1回目事後評価 平成23年度	2回目事後評価 平成28年度
5	共和式覆土(客土)ブロック	1992	2007	CB-070009-V	河川海岸 - 多自然型護岸工 - ブロック積(張)工	コンクリートブロック積(張)工(大型連節ブロック)	本技術は従来の連節ブロックの機能は活かしつつ、覆土流失抑制効果を期待できるように、表面突起形状等を工夫した技術である。本製品材料に再生資源利用可能である。		共和コンクリート工業(株) 東京都豊島区南大塚3-10-10	1回目事後評価 平成23年度	2回目事後評価 平成28年度